日本行動分析学会第36回年次大会「若手研究者口頭発表セッション」

発表申込票

必要事項を入力した本ファイルを申込アドレスに送信してください。発表が受理された場合は、下記の発表タイトルと要旨が大会論文集に掲載されます。

|  |
| --- |
| 発表タイトル |
| 要旨（500字以内） |

|  |  |
| --- | --- |
| 申込者の情報（該当する□を■に変えてください） | |
| 氏名 |  |
| ふりがな |  |
| E-mail |  |
| 所属 |  |
| 発表資格の確認 | □日本行動分析学会の会員である。  □年会費・大会参加の諸費用を納付する。  □発表がなされる年度の終了日において40歳未満であり、博士号を未取得、または取得年度を1年度目とした10年度目以内である。  □発表が受理された場合には、年次大会における他の研究発表と同様に「著作権確認書・研究倫理誓約書」を提出する。  □優秀発表賞に選出された場合には、選考委員会から依頼される研究アピール等の文章を提出する。 |
| カテゴリー | □基礎　　□応用　　□その他（基礎・応用の判別が難しいなど） |

【本セッションでの発表ルールについて】

1. 行動分析学に関わりのある研究発表であること。
2. 発表において、学位論文や過去の研究発表の内容を含むことは可だが、全く同じものは不可とする。
3. 発表時間は15分～20分、質疑応答5分～15分を予定している（シンポジウムの時間の割り当てに基づき変更の可能性あり）
4. 発表者に選出された場合、研究業績として「シンポジウム話題提供者」となる。なお、連名発表者もこの研究業績を得るが、優秀発表賞の審査対象となるのは主発表者のみである。

【申込み・問合わせ先】

申込先：日本行動分析学若手研究者優秀発表賞選考委員会

応募先Eメール：jaba.oralsession2018@gmail.com

Eメールの件名：「姓名\_発表タイトル」とする

申し込み締め切り：2018年5月7日（月）

※申し込み結果の通知は5月下旬から6月上旬を予定しています。